



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日

上場会社名 山田コンサルティンググループ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4792 U R L <https://www.yamada-cg.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 慶作  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 首藤 秀司 T E L 03-6212-2500  
配当支払開始予定日 一  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,296	7.2	2,533	△26.3	2,433	△29.0	1,682	△25.7
	17,060	0.4	3,440	22.7	3,430	21.3	2,266	5.6

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,880百万円 (△25.8%) 2025年3月期第3四半期 2,535百万円 (12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	88.04	88.02
	118.81	118.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	25,827	20,256	71.4
	23,470	18,580	76.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 18,458百万円 2025年3月期 18,035百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	—	38.00	—	39.00	77.00
2026年3月期	—	38.00	—		
2026年3月期(予想)				39.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
	26,000	14.2	3,800	△8.0	3,700	△9.7	2,750	△4.5
								143.74

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 売上高は14.2%増、売上総利益は0.9%増と予想しております。これは投資事業において2025年3月期は投資株式・投資不動産の売却等により売上高2,410百万円、売上原価1,176百万円、売上総利益1,234百万円計上したのに対し2026年3月期の同事業の売上高は5,200百万円、売上原価4,030百万円、売上総利益1,170百万円と予想しているためであります。コンサルティング事業は売上高2.1%増、売上総利益1.3%増と予想しております。

営業利益は8.0%減と予想しておりますが、人員増加及び既存人員の昇給による人件費増加等により販売費及び一般管理費を3.3%増と予想しているためであります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) -

除外 一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	19,896,000株	2025年3月期	19,896,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	772,670株	2025年3月期	797,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	19,112,819株	2025年3月期 3Q	19,074,748株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループの当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）の業績は、売上高18,296,099千円（前年同期比7.2%増）、売上総利益14,194,084千円（同1.4%減）、営業利益2,533,370千円（同26.3%減）、経常利益2,433,360千円（同29.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,682,802千円（同25.7%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間では営業利益実績の通期業績予想に対する進捗率は66.6%となっておりますが、第4四半期間においてM&Aアドバイザリー事業を中心に各コンサルティング事業の受注状況は順調であることから、通期連結業績予想に変更はありません。

当第3四半期連結累計期間の実績、前年同期比及び通期業績予想は以下の表のとおりであります。

※当第3四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想

(単位：千円)

	当第3四半期 累計期間の実績	前第3四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期 業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期 通期実績
			増減額	増減率			
売上高	18,296,099	17,060,790	+1,235,308	+7.2%	26,000,000	70.3%	22,761,078
売上総利益	14,194,084	14,400,901	△206,816	△1.4%	19,600,000	72.4%	19,423,533
営業利益	2,533,370	3,440,802	△907,432	△26.3%	3,800,000	66.6%	4,132,677
経常利益	2,433,360	3,430,799	△997,438	△29.0%	3,700,000	65.7%	4,099,798
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,682,802	2,266,420	△583,618	△25.7%	2,750,000	61.1%	2,882,297

各セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

### (コンサルティング事業)

コンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,451,685千円（前年同期比1.4%減）、売上総利益12,938,802千円（同1.8%減）、営業利益1,515,289千円（同37.0%減）となりました。

前年同期比で減収減益となっておりますが、これはM&Aアドバイザリー事業において前年同期は上期にM&A成約が集中し業績が上振れたこと、及び人件費増等により販売費及び一般管理費が前年同期比653,113千円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結累計期間の営業利益の通期業績予想に対する進捗率は51.7%となっておりますが、M&Aアドバイザリー事業を中心に各コンサルティング事業の案件受注状況は順調でありますので、通期業績予想を達成できること見込んでおります。

※コンサルティング事業の当第3四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想

(単位:千円)

	当第3四半期 累計期間の実績	前第3四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期 業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期 通期実績
			増減額	増減率			
売上高	14,451,685	14,665,526	△213,840	△1.4%	20,800,000	69.4%	20,355,559
売上総利益	12,938,802	13,176,642	△237,839	△1.8%	18,430,000	70.2%	18,187,587
営業利益	1,515,289	2,406,242	△890,952	△37.0%	2,930,000	51.7%	3,177,147

※（参考数値）コンサルティング事業の売上高、売上総利益の事業分野別内訳 (単位：百万円)

事業分野		当第3四半期累計 期間の実績	前第3四半期累計 期間の実績	前年同期比 (増減率)
経営コンサルティング事業	売上高	6,275	5,847	+7.3%
	売上総利益	5,666	5,270	+7.5%
M&Aアドバイザリー事業	売上高	5,820	6,740	△13.6%
	売上総利益	5,274	6,140	△14.1%
	成約件数(注)	65件	75件	△10件
事業承継コンサルティング事業	売上高	1,450	1,392	+4.1%
	売上総利益	1,321	1,258	+5.0%
不動産コンサルティング事業	売上高	905	684	+32.2%
	売上総利益	676	507	+33.2%
合計	売上高	14,451	14,665	△1.4%
	売上総利益	12,938	13,176	△1.8%

(注) M&Aアドバイザリー事業の成約件数は、仲介業務の場合、1案件を1件とカウントしております。

#### (投資事業)

投資事業の当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,866,599千円（前年同期比61.1%増）、売上総利益1,257,743千円（同2.7%増）、営業利益1,020,543千円（同1.3%減）となりました。

未上場株式投資事業において投資先株式の売却があったこと、不動産投資事業において投資不動産の売却があったことから順調な業績となり、営業利益の通期業績予想に対する進捗率は117.3%と順調に推移しております。  
2025年12月末投資残高

未上場株式投資事業における営業投資有価証券残高8,098,438千円

不動産投資事業における不動産投資残高1,825,239千円

その他投資残高142,030千円

#### ※投資事業の当第3四半期連結累計期間の実績及び通期業績予想

(単位:千円)

	当第3四半期 累計期間の実績	前第3四半期 累計期間の実績	前年同期比		通期 業績予想	通期業績予想に 対する進捗率	前期 通期実績
			増減額	増減率			
売上高	3,866,599	2,399,815	+1,466,784	+61.1%	5,200,000	74.3%	2,410,351
売上総利益	1,257,743	1,224,259	+33,484	+2.7%	1,170,000	107.4%	1,234,229
営業利益	1,020,543	1,034,560	△14,017	△1.3%	870,000	117.3%	953,813

(従業員の状況)

連結従業員数

(単位：名)

	2025年3月末	2025年12月末
総合コンサル職	656	701
専門コンサル職	214	234
コーポレート職	197	209
合計	1,067	1,144

(注) 役員、顧問、出向受入を除く。臨時従業員を含む。

入社数・退職数

(単位：名)

	2025年3月期	2026年3月期第3四半期累計		
		単体及び国内子会社	海外子会社	計
新卒入社数	21	29	—	29
中途入社数	157	102	42	144
退職数	121	59	37	96

(注) 役員、顧問、出向受入を除く。臨時従業員を含む。

(2) 当四半期の財政状態の概況

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが474,493千円の資金減、投資活動によるキャッシュ・フローが851,018千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが1,752,922千円の資金増となったこと等から、全体では549,061千円の資金増（前年同期は1,187,632千円の資金減）となりました。その結果、当第3四半期連結会計期間末の資金残高は9,419,499千円になりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、474,493千円（前年同期は173,213千円の資金減）となりました。

税金等調整前四半期純利益が2,421,523千円あったこと、売上債権の減少額230,060千円、その他の資産の減少額308,415千円等の資金増加要因があった一方で、営業投資有価証券の増加額1,236,070千円（主として未上場株式投資事業での株式投資実行）、棚卸資産の増加額427,054千円（主として不動産投資事業での販売用不動産の投資実行）、法人税等の支払額1,116,649千円、その他の負債の減少額877,053千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、851,018千円（前年同期は682,527千円の資金減）となりました。

これは、投資有価証券からの分配による収入137,954千円等の資金増加要因があった一方で、敷金及び保証金の差入による支出474,003千円、投資有価証券の取得による支出341,006千円、有形固定資産の取得による支出221,028千円等の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、1,752,922千円（前年同期は529,936千円の資金減）となりました。

これは、配当金の支払額1,471,546千円等の資金減少要因があった一方で、短期借入金の増加額1,996,000千円、非支配株主からの出資受入による収入1,232,632千円等の資金増加要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業利益が2,533,370千円と通期営業利益予想に対する進捗率が66.6%となりました。引き続き、以下のそれぞれの分野に注力し、各事業を進めてまいります。

■セグメント別の主な注力分野のポイント

①コンサルティング事業（セグメント）

<経営コンサルティング事業>

- ・経営戦略・IT戦略・人材戦略等を複合的に一貫して支援し、中堅企業の持続的成長を支援するコンサルティング
- ・財務再生にとどまらず、顧客企業の収益力向上や組織変革まで伴走する事業再生コンサルティング
- ・戦略策定から各国の現地社員によるリサーチに基づく検証・戦略遂行まで一貫してサポートする海外成長戦略支援（顧客企業の日本本社と海外拠点を一体で支援）

<M&Aアドバイザリー事業>

- ・投資前のデューディリジェンスから投資後の成長戦略策定まで、一貫したM&Aサービスを提供
- ・上場企業の非公開化やPEファンドによる投資案件をはじめとする、特に高い専門性を必要とするファイナンシャルアドバイザリー支援

<事業承継コンサルティング事業>

- ・会計・財務・税務・事業の専門家による、顧客企業（中小・中堅・上場）に対する事業承継支援
- ・顧客企業の資産運用ニーズに幅広く応える資産運用支援

②投資事業（セグメント）

<未上場株式投資事業>

- ・各種コンサルティングと併せた資金面のソリューション提供による資本政策上の課題解決と企業の持続的発展サポート
- ・投資先に関する定期的なモニタリングと、経営コンサルティング機能も活用した企業価値向上への貢献

<不動産投資事業>

- ・換金性の低い底地等について新規投資案件の発掘
- ・投資物件の権利関係調整等による付加価値向上及び売却体制の強化

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

	(単位 : 千円)	(単位 : 千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	9,147,114	9,634,575
売掛金	1,569,274	1,339,213
有価証券	37,133	56,098
営業投資有価証券	7,004,398	8,240,469
商品及び製品	1,415,048	1,842,103
その他	989,755	1,036,047
貸倒引当金	△14,231	△19,940
流動資産合計	<u>20,148,493</u>	<u>22,128,566</u>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	527,535	622,824
無形固定資産		
のれん	633,748	574,070
その他	28,972	19,810
無形固定資産合計	<u>662,720</u>	<u>593,881</u>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	562,609	815,288
敷金及び保証金	738,119	1,203,583
繰延税金資産	404,878	80,879
その他	426,171	382,148
投資その他の資産合計	<u>2,131,778</u>	<u>2,481,899</u>
<b>固定資産合計</b>	<u>3,322,034</u>	<u>3,698,605</u>
<b>資産合計</b>	<u>23,470,528</u>	<u>25,827,172</u>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	311,193	336,251
短期借入金	1,600,000	3,596,000
未払費用	1,480,082	615,194
未払法人税等	488,473	154,544
賞与引当金	65,000	—
役員賞与引当金	60,000	—
その他	769,597	714,228
流動負債合計	<u>4,774,347</u>	<u>5,416,218</u>
<b>固定負債</b>		
退職給付に係る負債	43,853	44,625
繰延税金負債	35,326	37,068
その他	36,974	72,634
固定負債合計	<u>116,153</u>	<u>154,329</u>
<b>負債合計</b>	<u>4,890,500</u>	<u>5,570,548</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,599,538	1,599,538
資本剰余金	1,588,838	1,613,942
利益剰余金	14,978,175	15,189,430
自己株式	△466,417	△452,166
株主資本合計	<u>17,700,134</u>	<u>17,950,744</u>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	21,590	53,538
為替換算調整勘定	313,425	454,087
その他の包括利益累計額合計	<u>335,016</u>	<u>507,625</u>
<b>新株予約権</b>	4,991	7,316
<b>非支配株主持分</b>	539,886	1,790,937
<b>純資産合計</b>	<u>18,580,027</u>	<u>20,256,623</u>
<b>負債純資産合計</b>	<u>23,470,528</u>	<u>25,827,172</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	17,060,790	18,296,099
売上原価	2,659,889	4,102,014
売上総利益	14,400,901	14,194,084
販売費及び一般管理費	10,960,098	11,660,714
営業利益	3,440,802	2,533,370
営業外収益		
受取利息	27,143	25,182
投資有価証券売却益	14,778	—
新株予約権戻入益	1,605	—
その他	13,505	20,547
営業外収益合計	57,033	45,729
営業外費用		
支払利息	9,341	21,642
投資事業組合運用損	5,398	6,225
為替差損	6,115	34,259
支払手数料	16,335	54,061
その他	29,845	29,551
営業外費用合計	67,036	145,739
経常利益	3,430,799	2,433,360
特別損失		
固定資産除却損	—	11,837
特別損失合計	—	11,837
税金等調整前四半期純利益	3,430,799	2,421,523
法人税、住民税及び事業税	851,706	426,084
法人税等調整額	202,647	310,394
法人税等合計	1,054,353	736,479
四半期純利益	2,376,445	1,685,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	110,024	2,242
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,266,420	1,682,802

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,376,445	1,685,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,223	31,947
為替換算調整勘定	167,520	163,084
その他の包括利益合計	159,297	195,032
四半期包括利益	2,535,742	1,880,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,409,708	1,855,411
非支配株主に係る四半期包括利益	126,034	24,665

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,430,799	2,421,523
減価償却費	133,985	131,282
のれん償却額	85,328	83,563
賞与引当金の増減額（△は減少）	145,803	△65,000
受取利息及び受取配当金	△27,143	△25,182
支払利息	9,341	21,642
為替差損益（△は益）	6,115	34,259
投資事業組合運用損益（△は益）	5,398	6,225
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△3,134,607	△1,236,070
売上債権の増減額（△は増加）	65,339	230,060
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,595	5,709
棚卸資産の増減額（△は増加）	△430,661	△427,054
仕入債務の増減額（△は減少）	△102,025	25,058
その他の資産の増減額（△は増加）	2,437,826	308,415
その他の負債の増減額（△は減少）	△994,767	△877,053
小計	1,634,329	637,379
利息及び配当金の受取額	34,913	29,348
利息の支払額	△7,669	△24,573
法人税等の支払額	△1,834,786	△1,116,649
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△173,213</b>	<b>△474,493</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△107,466	△221,028
有形固定資産の売却による収入	109,071	—
無形固定資産の取得による支出	△451	△5,760
投資有価証券の取得による支出	△10,680	△341,006
投資有価証券の売却による収入	285,251	—
投資有価証券からの分配による収入	—	137,954
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△841,779	—
敷金及び保証金の差入による支出	△114,431	△474,003
敷金及び保証金の回収による収入	108	1,680
その他	△2,150	51,145
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△682,527</b>	<b>△851,018</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額（△は減少）	1,000,000	1,996,000
非支配株主からの出資受入による収入	15,131	1,232,632
非支配株主への分配金の支払額	△14,743	△6,246
自己株式の処分による収入	14,582	2,083
配当金の支払額	△1,544,902	△1,471,546
その他	△4	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△529,936</b>	<b>1,752,922</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	198,045	121,650
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,187,632	549,061
現金及び現金同等物の期首残高	9,687,844	8,870,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,500,212	9,419,499

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンサルティング事業	投資事業	
売上高			
外部顧客への売上高	14,660,974	2,399,815	17,060,790
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,551	—	4,551
計	14,665,526	2,399,815	17,065,342
セグメント利益	2,406,242	1,034,560	3,440,802

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております

3. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、当社子会社Yamada Consulting Group USA Inc. がTakenaka Partnersの全株式を取得し同社を連結の範囲に含めております。当該事象に伴い、コンサルティング事業セグメントにおいて、のれん4,752千米ドル(701,288千円)が発生しております。

なお、当該のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンサルティング事業	投資事業	
売上高			
外部顧客への売上高	14,429,499	3,866,599	18,296,099
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,186	—	22,186
計	14,451,685	3,866,599	18,318,285
セグメント利益	1,515,289	1,020,543	2,535,832

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,535,832
未実現利益の調整額	△2,462
中間連結損益計算書の営業利益	2,533,370